

# HOPES

ホープス セカンド  
2nd

郡山市の専門学校で建築を学ぶひまわりさん。福島大学に通う友人から「浪江町や飯館村をめぐるスタディツアーレに参加する」と聞き、「私は村民として参加したい」と同行を申し出ました。

そして、ひまわりさんは、「村長さんに会って、お礼を言えるかも知れない」と。「小学生の時には沖縄へ、中学生の時

「ありがとうございました」と、大東ひまわりさん(函内)



ひまわりさんも参加した福島大学のスタディツアーは、5月13日に実施され、約50人が村内をめぐりました。写真は同大学との協力協定で活用される「までいな家」。



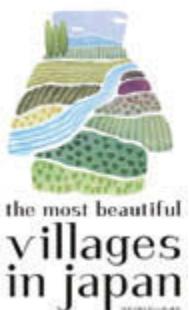
WIZ国際情報工科自動車大学校の建築CAD設計科1年生。建築士の資格取得を目指し学んでいます。祖父母や高校時代の友人と役場を訪れた6月25日、お話を聞きました。

には「未来への翼」で海外へ。本当にこの経験をさせていただきました。県外に転校した友達も参加していたので、再会するともありました。連絡先が分かったおかげで、今も友達です。そのお礼を、いつかお伝えしたいと思つていました」。その機会は、村役場で、福島大学のバスを待つ間に訪れました。村長に自分の気持ちを伝えたひまわりさん。スタディツアーレに合流して村内をめぐり、同世代と交流しました。

ひまわりさんが建築の道を志したきっかけは、平成28年2月の「村民ふれあい集会」。日本工業大学の学生が、ステージ上で提案した、集会所のデザインです。「すごく興味をひかれました。自分にもこんなことがでたら」と。その出会いが、ひまわりさんの進路の選択につながったのです。「資格を取り、就職先で力をつけて、いつか村で仕事ができたら」と、夢

## ＜編集後記＞

● 村の復興に大きな動きがあつた7月。素敵な笑顔が多く見られたひと月でした。この成果は、これまでのがんばりの積み重ねがあつたからこそ。復興は急に2倍、3倍といふ「かけ算」のような成果がでるものではなくとも、「ひとつ確かなものを着実に積み重ねていく「だし算」なのだと感じます。自分も村で日々アップアップでやるよう、精進せねば。※体重だけアップアップしないように気をつけます…(木幡)



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。